

# それぞれの HTTP 応答コードは何を意味しますか。

## 目次

[質問：](#)

## 質問：

それぞれの HTTP 応答コードは何を意味しますか。

**環境：** 任意の AsyncOS バージョンを実行中の Cisco Web セキュリティ アプライアンス ( WSA )

HTTP には常に、クライアント要求とサーバ応答が伴います。サーバ応答は、数字による応答コードによって分類されています。応答コードは、HTTP 要求の成功および失敗の理由を示します。

HTTP 応答コードについて詳しくは、RFC 2616 ( HTTP ) の [セクション 10](#) を参照してください。

以下に、最もよく表示される応答コードに関する詳細を説明します。

1xx コード：情報

100 Continue：通常は、ICAP プロトコル関連の応答です。この応答は、クライアントに対し、データ送信を継続可能であることを通知します。ICAP サービス ( ウィルス スキャンなど ) についてサーバが確認しなければならないのは、おそらく最初の x バイトのみです。最初のバイトセットをスキャンしてウィルスを検出しなかった場合、サーバは 100 Continue を送信してクライアントにオブジェクトの残りの部分を送信できることを知らせます。

2xx コード：成功

200 OK：最も一般的な応答コードです。これは、要求が問題なく成功したことを示します。

3xx コード：リダイレクション

302 Found：一時的なリダイレクションです。クライアントに対し、[Location:] ヘッダーに指定されているオブジェクトに対して新しい要求を行うよう メッセージフィルタを次に示します。

304 Not Modified：GIMS ( GET If-modified-since ) に対する応答です。これは文字通り、ヘッダー If-modified-since: <date> を含む標準の HTTP GET です。このヘッダーはクライアントに対し、要求されたオブジェクトのコピーがクライアントのローカル キャッシュにあり、そのオブジェクトが取得された日付がヘッダーに含まれていることを通知します。その日付以降にオブジェクトが変更されている場合、サーバは 200 OK で応答してオブジェクトの新しいコピーを返します。オブジェクトが取得された日付以降に変更されていない場合、サーバは 304 Not Modified 応答

を返します。

307 Temporary Redirect : 内容と目的に関して、302 と同じ意味です。さらに詳しい情報がわかった場合は、この記事が更新される可能性があります。

4xx コード : クライアント エラー

400 Bad Request : HTTP 要求に、正しい構文に従っていない部分があることを意味します。原因としては、同じ行に複数のヘッダーがあること、ヘッダーにスペースが含まれていること、URI に HTTP/1.1 が含まれていないことなどが考えられます。適切な構文については、[RFC 2616](#) を参照してください。

401 Unauthorized : 要求したオブジェクトにアクセスするには、認証が必要です。401 は、宛先 Web サーバに対する認証に使用されます。Cisco Web セキュリティ アプライアンス ( WSA ) をトランスペアレント モードで使用している場合、プロキシで認証が有効にされていると、401 がクライアントに返されます。これは、アプリケーションが OCS ( Origin Content Server ) であるかのように自分自身でスプーフィングするためです。

使用できる認証方式は、www-authenticate HTTP 応答ヘッダーに指定されています。このヘッダーによって、このサーバが NTLM 認証、基本認証、またはその他の認証方式を要求しているかどうかをクライアントに通知します。

403 Forbidden : クライアントの要求するオブジェクトへのアクセスが拒否されました。サーバがオブジェクトへのアクセスを拒否する理由には、さまざまな原因があります。通常、サーバはある種の原因の説明を HTTP データ ( HTML 応答 ) に含めます。

404 Not Found : 要求されたオブジェクトがサーバ上にありません。

407 Proxy Authentication Required : この応答の意味は 401 と同じですが、OCS ではなくプロキシに対する認証に固有のもので、この応答が返されるのは、要求が明示的にプロキシに送信された場合のみです。WAS を透過的なプロキシとして使用している間、クライアントはプロキシの存在を把握しないため、クライアントに 407 を送信することはできません。その場合、クライアントはおそらく TCP ソケットの FIN または RST を行います。

www-authenticate: ヘッダーを使用して使用可能な認証方式を指定する代わりに、proxy-authenticate: ヘッダーが使用されます。

5xx コード : サーバ エラー

500 Internal Server Error : 一般的なサーバ障害

502 Bad Gateway : この応答は通常、WSA をプロキシとして使用している場合に、ゲートウェイが不適切に応答していると表示されます。

503 Service Unavailable : この応答は通常、OCS が過負荷状態にある場合に送信されます。後で要求を再試行すると、成功するはずですが。

504 Gateway Timeout : 504 が送信されるのは、WSA がゲートウェイから応答を受信しなかった場合です。